

「第2期三原市市民協働のまちづくり推進計画」の見直しについて

1 見直し時期

平成31年度

2 見直し方針

- (1)前期の取組実績の検証と現状・課題に対応した取組の検討
- (2)行政と協働の担い手の連携の促進

3 前期の取組の検証

(1)主な取組実績

- プラチナ大学の継続開催により、地域活動に関わる人材の育成が図られた。
- 中山間地域において、住民組織による「地域計画」の推進や地域支援員を中心とした取組の充実により、新たなグループづくりやネットワークの構築が図られた。
- 地域経営方針の策定により、住民と行政の連携による地域運営に関して、今後の取組の方向性を示した。
- ボランティア・市民活動サポートセンター運営委員会の設置（H28～、事務局：三原市社会福祉協議会）や、ボランティアセンターと連携した地域経営のための住民組織の話し合いの支援（モデル地区に対する地域ビジョン策定支援）等により、中間支援組織の機能強化と地域活動の支援に取り組んだ。

(2)課題及び今後の方向性

- 人材育成・確保の取組の継続
- 中山間地域以外における住民自治組織への支援の充実
- 地域経営の具体的な取組の推進
- 中間支援組織と連携した取組の充実

4 見直し内容（案）

（主な見直し箇所）

- (1)-③「地域リーダー育成塾の開催」等については、人材育成に関する講座として、住民自治組織及び市民活動団体それぞれの取組において一括して記載する。
- (1)-⑦「まちづくり協議会活動支援制度の構築」については、「三原市地域経営方針」にあわせた表現に変更する。
- (1)-⑩「提案型公共サービス民営化制度」等については、「三原市行財政実施計画」にあわせた表現に、住民自治組織及び市民活動団体それぞれ変更する。
- (2)-②「ポスターセッションの開催」等については、情報発信を促進する取組として、一括して記載する。

「第2期三原市市民協働のまちづくり推進計画」の構成

第1章 背景・目的

- 1.1 協働のまちづくりとは
- 1.2 計画の概要
- 1.3 計画策定の経緯
- 1.4 当初計画の総括
- 1.5 計画の構成

第2章 市民協働の現状・課題

- 2.1 三原市におけるこれまでの取り組み
- 2.2 アンケート調査結果
- 2.3 ヒアリング調査結果
- 2.4 市民協働のまちづくり推進に向けた方向性

第3章 第2期推進計画で目指す姿

- 3.1 住民自治組織の役割
- 3.2 住民自治組織の目指す姿
- 3.3 市民活動団体の役割
- 3.4 市民活動団体の目指す姿

第4章 住民自治組織の「取り組み」と「支援策」

- 4.1 住民自治組織の現状チェック
- 4.2 取り組みの内容 「①知る」
- 4.3 取り組みの内容 「②はじめる」
- 4.4 取り組みの内容 「③深める」

第5章 市民活動団体の「取り組み」と「支援策」

- 5.1 市民活動団体の現状チェック
- 5.2 取り組みの内容 「①知る」
- 5.3 取り組みの内容 「②はじめる」
- 5.4 取り組みの内容 「③深める」

第6章 計画の推進に向けて

- 6.1 計画の周知
- 6.2 計画の推進体制
- 6.3 計画の進行管理
- 6.4 計画の展開